

相続税の申告書(続)

F D 3 5 6 2

※申告期限延長日

年 月 日

※申告期限延長日

年 月 日

○フリガナは、必ず記入してください。

フリガナ		財産を取得した人		参考として記載している場合		財産を取得した人		参考として記載している場合	
フリガナ		氏 名		参考		参考		参考	
個人番号又は法人番号		↓個人番号の記載に当たっては、左端を空欄としここから記入してください。		↓個人番号の記載に当たっては、左端を空欄としここから記入してください。					
生 年 月 日		年 月 日 (年齢 歳)		年 月 日 (年齢 歳)					
住 所 (電 話 番 号)		〒 (- -)		〒 (- -)					
被相続人との続柄		職 業							
取 得 原 因		相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与		相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与					
※ 整 理 番 号									
課税価格の計算	取得財産の価額(第11表③)	①		円		円			
	相続時精算課税適用財産の価額(第11の2表1⑦)	②							
	債務及び葬式費用の金額(第13表3⑦)	③							
	純資産価額(①+②-③)(赤字のときは0)	④							
	純資産価額に加算される暦年課税分の贈与財産価額(第14表1④)	⑤							
	課税価格(④+⑤)(1,000円未満切捨て)	⑥			000				000
各人の算出税額の計算	法定相続人の数								
	遺産に係る基礎控除額								
	相続税の総額	⑦							
	一般の場合(⑩の場合を除く) あん分割合(各人の⑥) 算出税額(⑦×各人の⑧)	⑧							
	農地等納税の適用を受ける場合 算出税額(第3表⑬)	⑨							
各人の納付・還付税額の計算	相続税額の2割加算が行われる場合の加算金額(第4表⑦)	⑩							
	暦年課税分の贈与税額控除額(第4表の2②⑤)	⑪							
	配偶者の税額軽減額(第5表①又は②)	⑫							
	未成年者控除額(第6表1②、③又は⑥)	⑬							
	障害者控除額(第6表2②、③又は⑥)	⑭							
	相次相続控除額(第7表⑬又は⑭)	⑮							
	外国税額控除額(第8表1⑧)	⑯							
	計	⑰							
	差引(⑨+⑩-⑬)又は(⑮+⑯-⑰)(赤字のときは0)	⑱							
	相続時精算課税分の贈与税額控除額(第11の2表1⑧)	⑲							00
	医療法人持分税額控除額(第8の4表2B)	⑲							
小計(⑱-⑲-⑲)	⑲								
納税猶予税額(第8の8表⑧)	⑲							00	
申告納税額(⑲-⑲)	⑲							00	
申告期限までに納付すべき税額	⑲							00	
還付される税額	⑲	△							

○この申告書は機械で読み取りますので、黒ボールペンで記入してください。

※の項目は記入する必要がありません。

第1表(続) (平成31年1月分以降用)

←この申告書で提出しない人

である場合(参考として記載している場合は「参考」を○で囲んでください)(その人の分は申告書とは取り扱いません。)

(注) ②欄の金額が赤字となる場合は、②欄の左端に△を付してください。なお、この場合で、②欄の金額のうち贈与税の外国税額控除額(第11の2表1⑨)があるときの②欄の金額については、「相続税の申告のしかた」を参照してください。

申告区分	年分	グループ番号	補完番号	補完番号	補完番号	補完番号	補完番号	補完番号	補完番号
名簿番号	申告年月日	管理補完	確認	検算	管理補完	確認			